

文京区さしがや保育園アスベストシンポジウム 2018 開催結果について

1 開催日時 平成30年6月24日 13時30分～16時00分

2 場 所 シビックセンター26階 スカイホール

3 参加者

計 30名（元園児2名 保護者9名）

3 実施内容

(1) 基調講演

講師：内山 巖雄 氏

「さしがや保育園アスベストばく露の当時から現在を振り返って」

(2) パネルディスカッション

ファシリテーター：内 美登志 氏

パネリスト：安藤 哲也 氏

村山 武彦 氏

毛利 一平 氏

「アスベストばく露から20年の取り組みとこれからの課題」

4 アンケート結果

質問1 今回、このシンポジウムが開催されることを何から知りましたか？（複数回答可）

- ① 区報ぶんきょう 1
- ② リーフレット 4
- ③ ポスター 1
- ④ 知人の紹介 2
- ⑤ その他 6（専門委員会・区からの通知文）

質問2 今回のシンポジウムについて、総合的にどのくらい満足していますか？

- ① 満足 10
- ② どちらかといえば満足 3
- ③ どちらかといえば不満 0
- ④ 不満 0

質問3 質問2の理由を教えてください。

「各先生方のお話は大変わかりやすく、改めて整理できた」「アスベストの現状、その問題点がある程度理解できた」「知っておかなくてはいけないことが整理できた」「今までぼんやりとしかわかっていなかったアスベストと自分の関係を知ることができた」「今までかかわってくださっていた先生方が今でもしっかりとかかわってくれているのが嬉しい」とご回答いただきました。

質問4 最も印象に残った内容を教えてください。

「内山先生のリスクコミュニケーションについて【複数】」「パネルディスカッション全般【複数】」「行政の区民に対する説明責任、当時と比べて進化したところ、相変わらずのところがよく見えた」「保護者たちの働きによって生涯フォローしてもらえる体制が作られたこと」「司会進行が素敵だった」「発病した際等の対処や保障について、情報を持っていなかった」とご回答いただきました。

質問5 アスベストについて知りたい情報等がありますか？

「情報はその都度細かく報告してください」「環境にいかにより多くのアスベストが飛散しているか」「区内の状況・区の対策」「石綿のリスク情報、中皮種・肺がんの発生率の変化」といったご意見をいただきました。

質問6 今回のシンポジウムについて、ご意見・ご要望やメッセージがありましたらご記入ください。

「素直な講演・発表内容に敬意を表します」「当時一生懸命に動いてくださった保護者の方々にお礼を言いたい。」「発信を効果的にしていくことで社会貢献になると思う」とのご意見をいただきました。一方で「今回のシンポジウムの内容が当時の園児や先生に伝わるようにしてほしい」「内容は非常に良かったが、参加者が少ないので記録をまとめて、多くの人を読めるようにしてほしい」「今回の録画データを閲覧できるようにしてほしい」「当事者である元園児の参加が少ない。同じ境遇の同世代とつながりをもてるようになればもっと良い」と参加者の少なさやシンポジウムの記録についてご指摘いただきました。

また、「子どもたちが当事者である本人として周知する必要があると感じた」「親子間のコミュニケーションを取れるようなワークをおりこんでほしい」「子ども達や保護者の関心が薄れてきていることが気になる。子どもたちが不安になったときに安心して治療が受けられるようなシステムを作ってください」といった子どもたちの関心に関するご意見もいただきました。

5 シンポジウムの記録について

シンポジウムの映像については撮影していただいた井部氏が作成中です。完成した映像はDVDとして真砂中央図書館のアスベストコーナーに配置する予定です。事務局でも同様のものを保管し、申し出がありましたら貸出ができるようにいたします。

また、講演内容の記録として、上記の映像から文字起しを行い、当日写真や資料を盛り込んだ報告書を作成いたします。映像の完成時期にもよりますが、報告書はホームページにも掲載したいと思っております。